



2026年2月12日

各位

会社名 キッズウェル・バイオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 紅林 伸也
(コード番号: 4584 グロース)
問合せ先 経営戦略本部 大須賀 奈緒
統括部長
(TEL. 03-6222-9547)

営業外費用（支払手数料）の計上 及び連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期 第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日）において、営業外費用を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえて、2025年11月13日付で公表した2026年3月期 通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想を上方修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

I. 営業外費用（支払手数料）の内容

銀行からの借入に伴う費用等として、支払手数料 75,000 千円を営業外費用に計上いたしました。

II. 連結業績予想の修正について

1. 2026年3月期通期 連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,500 ～6,000	△600 ～△300	—	—	—
今回修正予想 (B)	6,000 ～6,500	△100 ～100	—	—	—
増減額 (B-A)	500 ～1,000	500 ～700	—	—	
増減率 (%)	9.1 ～18.2	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	5,082	27	5	△21	△0.52

(注) 今回修正予想値の増減額及び増減率に関しましては、前回レンジ予想の下限値を基に示しております。

2. 修正の理由

当社はバイオシミラー事業において、パートナー製薬企業による需要予測に基づき、開発・製造受託機関（CDMO）での製造計画や納品の管理・調整を行い、バイオシミラー原薬等の安定供給に努めております。

同事業に関しては引き続き堅調な需要が続く中、かかる原薬等の製造・納品計画の通期見通しが一定程度明確になったことに加え、当第3四半期において一部のバイオシミラー原薬等の供給価格の改定が行われました。さらに当第4四半期からは、前述の供給価格改定の対象とは異なるバイオシミラー原薬について、新規製造受託機関で製造した製造原価低減品への切替が進む見込みとなったことに伴い、これらの影響を精査した結果、売上高が第2四半期決算開示時点の想定を上回る見込みとなったため、この度予想レンジを引き上げることといたしました。

また、売上高の上方修正に加えて、研究開発投資等についても関係各所との協議・調整が進んだ結果、同じく想定より費用が削減される見込みとなったため、営業損益の予想レンジも見直しております。

以上、当社は、各種業績予想の前提となる要素について、引き続き関係各所との協議・調整を進め、合理的な見通しが得られ次第、より詳細な業績予想について、速やかに開示を行う方針です。

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上